

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
1	R4. 5. 8頸城区	総務常任委員会の提言について、行政の集約の部分と、地域協議会における13区と15区の認識の違いをどう捉えているか。また、委員会では町内会と他の任意団体との合体という議論もあったが、今後どのように考えていくのか見解を聞きたい。	無条件で集約化・ブロック化するというのではなく、「13区において、柿崎区、浦川原区、板倉区の総合事務所を基幹事務所とし、現在分散している機能のうち、3つの基幹事務所に集めることで行政サービスがより充実しかつスピードアップできるものを機能集約する」と条件付けしている。産業建設グループの集約は、住民サービスが落ちたのではという市民の意見もあり、そういった懸念も受け止めた上で、集約することが市民にとってプラスになる場合には認めるということである。一方、分担について、総合事務所は住民サービスの最前線であるため、全部残さないといけない。また、地域協議会については、13区には総合事務所があり、15区には総合事務所はなく、まちづくりセンターがあり、その形が良いのか議論した中で、13区の総合事務所は機能ダウンさせないのが一番と考える。また、15区よりも13区の方が議論してきた時間が長く成熟している。15区は、かつての昭和の合併時の町村の分け方であり、今の時代で地区がはっきり分かれていない中で、自治について考えてと言われてもピンとこない人もおり、自治に対する意識が違う。町内会と地域団体との合体の議論もあったが、地域協議会では、町内会を含む地域の団体との意見交換・集約をしていただきたいと考えている。町内会こそ自治の根幹であり、地域協議会はもう一つの基幹的存在である。それぞれがリンクして、独立性は保っていきべきと考えている。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
2	R4. 5. 8頸城区	地区によっては、町内会長は輪番制となっているところもある。町内会と地域協議会は一緒に考えてほしくない。それぞれが地域のことを考えている。今後、地域予算の議論に当たり、今まで以上に各団体と協議をしていかななくてはならない。1,200円の費用弁償では、なかなか難しいのではないかと。	13区の地域協議会は、活発に活動しているところが多いので、その活動を15区の地域協議会に見てもらうことも必要なのではないかと。地域協議会は、自分たちのまちの課題は自分たちで解決していくことが基本だが、報酬という形はそぐわない。しかし、費用弁償は今の額でいいのかということも考えている。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
3	R4. 5. 8頸城区	13区と15区は地域協議会は違うんだろうと思う。13区は成熟しているとか、総合事務所があるとかの問題ではないと思う。合併する前に、頸城村では、合併後10年間の計画が立てられていた。時間が過ぎてしまっているが、それらを検証しながら、市への意見集約を考えている。また、総務常任委員会では公選制を無くすという議論もあったようだが、無くすことが委員のスキルアップに結びつくのだろうか、懸念を感じている。	13区と15区は地域協議会のあり方が違っているのが現実だと思う。将来的にはどこの区も同じように、自分たちの町は自分たちで考えるという、地域協議会であり地域自治区になっていくのが理想であると考えている。合併時にあった地域計画は、財政的な問題だけではないが、なくなってしまった。それはよくないということで、「それぞれの区は地域計画の策定を目指すこと」としてのが総務常任委員会の考え方である。公募公選制は全国に誇るべき制度であるが、実際には選挙がない場合もある中で、一歩ずつ変えていくために、「自薦・他薦制」で立候補する人の意思をしっかりと確認することを導入すべきと提言している。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等 （概要）
4	R4.5.8頸城区	令和4年1月7日に行われた地域協議会会長会議において、市長が説明する際に資料を配布してほしかった。後日、資料を要求したら、議事録が送られてきたが、重要な会議であったのに、資料一つなかった。地域活動支援事業の予算が生きるか死ぬか、集中審議をしていく中で予算が必要になった際にどうなるのか、地域協議会の中では不安だけである。前向きに進めていただきたい。	地域活動支援事業の審議は、本来の地域協議会の役割には入っていなかったため、総務常任委員会ではその部分の議論もした。事業が続いてきたことで一定の効果もあり、失敗だったとは思っていない。あつてよかったと思っている。市長は、これから先皆さんの地域で、何をやりたい、これだけのことをやらなければならない、そのお金を出すための話し合いをしてほしいと方向転換された。その方向性は間違っていないと思う。ただ、制度設計をしない中で、突然提案していることは、議会としても理解できない。憶測だが、市長と行政は今大きな設計をしていると思うので、様子をみたい。市長と行政がリンクし、そこに議会が入っていく、お互いがきちんと組むことができるように、これから1年が大事な時期だと思う。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
5	R4.5.8頸城区	以前、地域協議会委員だった時に、地域活動支援事業は負担が大きいから廃止してもよいと言っていたが、地域独自予算は時期尚早すぎると思う。時間をかけて制度設計するべきで、今年度から行うのは拙速すぎる。議会でもよくチェックしてほしい。	ご意見としてお聞きする。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
6	R4.5.8頸城区	総務常任委員会の説明の中で、新市建設計画という表現が出てきたが、合併時に作られた計画のことか。	それぞれの区で地域計画を策定するというものを総務常任委員会でも提言している。新市建設計画は、当然第7次総合計画とリンクしてくる重要な計画であるため、反映されることはあつてしかるべきと思う。まずは、皆さんの地域で、必要な柱を出していただくことになると思う。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
7	R4.5.8頸城区	令和4年4月3日に、地域協議会会長と総務常任委員会委員との意見交換会に参加したが、時間がなく十分に発言できなかったのも、もう一度意見交換の時間を作って欲しい。	意見交換会で出た皆さんの意見は全てチェックして、提言の中で答えていることをしっかりと申し上げたい。意見交換会の開催については、議会人事の改選があるので、次期の総務常任委員会に送りをしていく。これで終わるわけではない。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
8	R4. 5. 9三和区	地域協議会のあり方の前段階として、「地域協議会とは何か？」ということがある。住民と乖離しているのではないかと指摘もある。町内会長連絡協議会との連携も十分ではない。今一度原点に戻って、「地域協議会とは何か？」ということやその「役割」などを明確にわかりやすく住民に示して頂きたいがどうか。	住民自治・地域自治とは、「自分たちの地区の問題を自分たちで見つけ、自分たちで話し合っ解決策を見出し、行政とも協力しながら解決していく」こと。地域協議会は、その「コア（核）」になるものと位置づけている。一方町内会は、自治組織として機能してきた長い歴史がある。大切なのは地域協議会と町内会、そして様々な団体との連携。これまで行政はそのシステム設計をしてこなかった。議会ももっと連携すべきだったのではという思いがあるが、地域協議会は市長の「諮問機関」であるということも慮っていた面もある。しかしこれからは、これまでよりも積極的に連携していく必要があると考える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
9	R4. 5. 11清里区	地域活動支援事業について、牧区では今年度も地域協議会で審査しているところである。事業の一つとして、牧区では今年度も灯の回廊が採択された。安塚区や大島区などは、地域活動支援事業を活用せず自力でイベントをしているようだが、牧区は地域活動支援事業を活用しないと資金的にも人的にも継続していくことができない。それらの費用のことについて、議会ではどのように考えられたのか聞きたい。	地域活動支援事業は廃止する方向で進んでいるが、今後各区で地域計画を策定することになる。地域でこれまで実施してきた事業を地域計画の中に盛り込める可能性があると考えている。地域で考え、計画を立て、市長に提案をしていけば良いのではないかと。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
10	R4. 5. 11清里区	牧区の灯の回廊は、当初地域住民が望んでやった事業ではなく、市から話があつて進められてきている。実際にやってみたら、交通整理などに費用がかかることが分かった。事業を実施していくための費用の問題を検討していただきたい。	地域活動支援事業の廃止に当たって、「元気事業」の活用ができることが広報されている。代替のやり方や補助事業もあると思うので、検討していただきたい。潰すわけではないので、まずは自分たちの地域をどうしていくのかを地域で話し合っ、提言すれば大丈夫だと思う。ぜひ地域で議論をしていただきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 灯の回廊については、安塚区、大島区の自主的なイベントとして始まり、その後、上越市の冬の一大イベントとして、イメージプロモーションと市内外からの誘客を目的に、浦川原区、牧区、高土区、名立区と、この間、地域の皆さんのご理解とご協力の下、エリアを拡大してきました。灯の回廊は、大勢の地域の皆さんが協力し合い、準備から運営までを主体的に行う、文字通り手作りのイベントであると位置付けていることから、「元気事業」等の活用を見据えた今後の在り方について、地域で検討していただきたいと考えています。市は、引き続き全体調整や情報発信、キャンドル等の購入、運営のサポートを行っていきます。（観光交流推進課）
11	R4. 5. 11清里区	現在、NPO法人として活動しているが、財政運営が大変厳しい。住民組織への財政支援をお願いしたい。また、議員の皆さんからも考えていただきたい。ぜひ地域独自の予算枠に取り込んでいただき、地域に誇り并希望をもって子どもも大人もいつまでも住み続けるために、大胆な市政改革をお願いしたい。	地域協議会会長からは、地域独自予算を出すまでには少し時間がかかるので不安という声も聞いている。地域計画を地域の皆さんで考えて示していただきたい。地域独自予算の方針がまだはっきりとしていないが、地域のビジョンを地域で考えていただくことは大事である。独自予算のあり方や中身については、市民の皆さんの意見をお聞きして、議会としても伝えていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
12	R4.5.11清里区	総務常任委員会の提言における「総合事務所のあり方」で、機能集約や事務所の維持とある。総合事務所を無くすというわけではないと思うが、どのような議論がされているのか。	全ての総合事務所において、地域自治・住民自治を支える機能を強化してほしいと考えている。「総合事務所の2つの機能への理解と充実を図る」、「総合事務所長の権能強化」、「職員体制の最適化・職員能力の向上」、「自治の担い手の育成」を盛り込んで提言をまとめた。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
13	R4.5.11清里区	地域独自の予算枠については、総合事務所長の権限で執行できるようにした方が良いと考える。総合事務所長が中心となり、地域の問題やいかにすべき特徴を、事務所の職員が知恵を出して議論し、地域協議会と調整しながら、執行・評価することができると思う。上越市全体の方針を大きく変えることはすべきではないと思うが、総合事務所に執行権を与えることで緊張感や責任感が生まれると思う。総合事務所の意見を吸い上げる仕組みをもっと強くする必要があるのではないかと。市長が言う外部の目を、本庁や他の総合事務所から異動した職員が担うことで、より細やかなところに目が届くと思う。総合事務所が一定の権限を持ち、実力を発揮することが必要だと思う。企業における支店のようなイメージで進めたらどうか。	総務常任委員会の考えは、今回の提言書にまとめた。地域の皆さんがそれぞれ考えていただくことが大事だと思う。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
14	R4.5.9三和区	消防団の団員不足が深刻化している。自主防災組織を更に活用することによってそれを補うことができるのではないかと。自主防災組織には消防団のOBも入っている。消火栓の取扱い等を含めて検討頂きたい。	団員不足から生ずる課題をどうするかについては、様々な方法があると思うが容易ではない。地域内で協力していかなければならないが、最終的には行政の責任であると思っている。消火栓の（団員以外の操作）扱いや器具置き場のあり方等、きちんとした方針があるかといえば、（滝沢総務委員長個人としては）まだ無いように思える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 水圧の高い水道管に直結した消火栓からの放水時には、予想外の水圧による筒先の反動やホースの飛び跳ねによる事故が発生する恐れがあるため、筒先の保持には日頃からの訓練が必要となります。また、実際の火災現場では、火元近くの熱が800度以上になることもあり、防火衣等の装備をせずに消火活動を行うことは大変危険であることから、消火活動は普段から訓練を積んでいる消防署や消防団に任せたいと、一般市民による消火栓の使用を遠慮いただいています。（危機管理課）
15	R4.5.9三和区	防災・地震について提言したい。高田平野の東縁断層帯の危険度をなぜもっと注視しないのか。地震についての危険度をもっと市長に知らせたい。県にも進言したい。また、ハザードマップ等によって市民にも示して欲しい。	東縁断層、西縁断層の危険度は認識している。行政に伝える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 高田平野東縁断層について、市では「上越市地域防災計画」において市のアセスメント調査の結果を踏まえて被害想定しており、「上越市民 防災ガイドブック・避難所マップ」に地震想定を公表し、防災講話等を通じて市民周知に努めているところです。また、この度新潟県が実施しました地震被害想定調査（令和4年3月公表）では、高田平野東縁断層の調査は実施されませんでした。市では次回の地震被害想定調査の際には調査対象に加えていただければ、機会を捉えて要望していきたいと考えています。 なお、「上越市民 防災ガイドブック・避難所マップ」の次回更新時には、令和3年度の県の調査結果も含めて記載する想定地震断層を検討し、見やすさも工夫したいと考えています。（市民安全課、危機管理課）

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
16	R4. 5. 11清里区	昨冬の降雪に伴う災害救助条例適用について、清里区は他地域に比べて、1～2日遅れて条例の適用となった。県の基準を見直す必要があると考えており、市議会としても県に要望してほしい。過去のデータや資料はあるはずだ。	行政側に伝える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する ■ 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 新潟県災害救助条例の適用は、予め指定された観測点における午前9時時点の積雪深を基に、旧町村単位で適用の判断が行われます。清里区には、清里区総合事務所、楡池地域生涯学習センター、旧青柳分校の3つの観測点があり、3地点の平均積雪深で条例の適用基準が設定されています。 令和4年の大雪については、2月22日に中郷区の平均積雪深が適用基準に達し、県条例が適用されましたが、同日の清里区の平均積雪深は248cmで、適用基準の303cmまで達していない状況でした。その後、2月24日に適用基準に達したため、同日、安塚区、大島区とともに県条例が適用されたものです。（危機管理課）
17	R4. 5. 9三和区	空き家問題やコロナ対策等、全てが国や県の助成金である。他の自治体でも展開されているところがあるが、上越市にも株主制度のようなものを設けて、全国から上越市に投資して頂いて、（ふるさと納税制度と関係するかもしれないが）地域の物品をその方々にお返しをして関係を繋いでいく、これが今求められているのではないかと思うがどうか。また、この三和区は地理的にも上越市の真ん中にある。三和区を市長の公約プロジェクト実現のためのモデル地区にできないか？公平・公正が大切なのは理解できるが、思い切った抜本的なことをやらない限りは、なかなか光が見えてこない。どのように考えられるか聞きたい。	「投資」というお言葉があったが、ふるさと納税は目的を決めて出して頂くこともできる。市長がどのくらい取り組むかはまだわからないが、我々のまちとの関係性を大事にして下さる方々とこれからもつながっていくことはやっつい行かなければならない。市長の公約プロジェクトの中に「地域交通」がある。そのモデル地区にということでは声が上がったということは伝えることはできる。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
18	R4. 5. 11清里区	ふるさと納税について、返礼品にこだわる趣旨はわかる。上越市には良いものがいろいろあるので、それを取り入れて、納税が増えるようにしていただきたい。	ふるさと納税の返礼品の提供事業者を募集し、さまざまなものが選ばれるようにしているところなので、各区の皆さんからも提案して頑張ってください。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
19	R4. 5. 8頸城区	令和4年3月定例会で上野議員が行った公の施設に関する一般質問において、市長が「福祉施設を存続しても人口は増えない」と答弁しているが、唖然とした。住みよくて、暮らしに満足度のある街には人が集まってくるのではないか。福祉関係の温浴施設を廃止するという一言で片づけるのはいかがなものかと思った。この市長の言葉が、「直江津に商店街はない」などの言葉に結び付いたのではないかと思う。市民の価値観も大事にしてもらいたい。	ご意見としてお聞きする。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する ■ 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 令和3年2月に策定した第4次公の施設の適正配置計画において、「引き続き協議」とした温浴施設については、民間活力を活用するなど、地域外の人が訪れ、地域に利益を生み出すような施設などへの利活用を前提とし、民間需要調査を行い、その結果を踏まえ、地域の皆さんと協議を重ね方向性を決定していくこととしています。 温浴施設は、合併前の旧市町村時代に整備され、地域住民の皆さんにとっては思い入れがある施設であることから、施設の方向性について、地域協議会を始め地域の皆さんの理解と納得が得られるよう丁寧に協議を進めていきます。（行政改革推進課）

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
20	R4. 5. 12高田区	第7次総合計画を策定するに当たり、第6次総合計画の評価を行い、市民に見えるような形で説明してほしい。	第6次総合計画の評価を行うことは重要であると考えている。10月に予定されている第7次総合計画の市民への説明会で、皆様からもご意見をいただくとともに、我々も所管事務調査の中でしっかりと市に質していきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
21	R4. 5. 12高田区	市長が掲げる目指すまちの姿で、「暮らしやすく」はイメージできるが、「希望あふれるまち」とはどのようなことか、具体性が伝わってこない。議会ではどのように受け止め、同じ方向を向いたのか。	「暮らしやすく、希望あふれるまち」について、議会では喧々諤々と議論していない。今後、具体的な事業が出てきた際には、目指す方向性が明確になってくると思う。あくまでキャッチフレーズだどご理解いただきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
22	R4. 5. 12高田区	3月25日、心のバリアフリーでつくし工房の方などのお話を聞いた中で、作業工賃が安いという意見があり、何か支援ができないかと思った。5月9日には、放課後デイサービスSoraで頑張っている若い職員の話聞いた際に、まだまだ事業の取組が知られていないため、もっと周知が必要であるとの意見があった。地域共生型デイサービスよいさは、仲町の町屋を借りて事業に取り組んでいるが、そのような事業所に対して支援をお願いしたい。	どのような公的支援がされているか等を確認し（後日、発言者に連絡済）、行政へご意見があったことを伝えたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 全国的にも課題となっている就労支援事業所における工賃について、本市においては工賃向上に向け、市内共同受注団体への活動補助や市役所内の発注拡大に取り組んでいるところであります。 Soraについては、呼吸器等の医療ケア児の受入れを実施いただくなど、本市において重要な事業であると認識しており、ふくしハンドブックへの掲載や市専門職、相談支援専門員を通して、引き続き必要な方に必要な情報が届くよう取り組んでいきます。 介護事業所に係る支援策については、国、県、市による施設整備や開設準備等に対する各種支援制度はありますが、現在、地域共生型デイサービスよいさのような、地域密着型通所介護事業所を対象とする支援制度はないことから、介護事業所に対する先進的な支援策について、情報収集を行っていききたいと考えています。 また、町家を活用して実施する事業に対する支援については、中心市街地やまちなかの一部区域において、空き店舗等への出店や事務所開設の際、改装費の一部を支援する制度を設けています。このほか、事業継続のための経営に関する個別相談会を開催していますのでご利用ください。（福祉課、高齢者支援課、商業・中心市街地活性化推進室）

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
23	R4.5.12高田区	忠霊塔の慰霊祭は、遺族会が主催していることを知り驚いた。遺族会の方が亡くなってしまったら終わりである。市が主催すべきと考える。	ご意見としてお聞きする。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する ■ 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 連合遺族会の事務局である上越市社会福祉協議会と、今後の方向性について協議していきます。(5月28日に一回目の情報交換を実施) (福祉課)
24	R4.5.12高田区	現在、高齢者の健康体操は上越勤労身体障害者体育館で実施しているが、今後も継続されるのか。	改めて確認した上で回答したい（高齢者支援課に確認したところ、現時点で高齢者の健康体操の会場を変更する予定はないということであり、その旨を発言者に連絡し、了解済）。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
25	R4.5.11清里区	病児保育の送迎対応について、現場の声を聞いて決めた制度なのか。働く人にとっては良い制度であるが、子どもにとっては負担になる面もあると思う。子どもを主体に、親にとっても良い働く場の環境整備を考えてほしい。	市長が市民の声を聞いて事業化したと聞いている。ご意見のように、子どものことを考えれば、親が子どもを見るということも必要だと思うし、職場環境を整えることも大切だと思う。一方で本事業のように、いざというときに頼めることも必要であり、バランスの問題だと思う。議会としても働きかけが必要だと思う。利用実績は現在わからないが、今後の議会で周知していきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
26	R4.5.12高田区	後期高齢者の医療費について、令和4年10月1日から一定以上所得のある方の窓口負担が2割に引き上げられるが、対象者はどのような人か。	年間380万円以上の所得がある方が対象である。下支えをする人口が減少し、現役世代の負担を軽減するためご協力をいただきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
27	R4.5.12高田区	病院の従事者へ給与の増額も大事だが、人員を増やすことの方が大事だと思う。どのように考えているか。	病院職員が足りているか、足りていないかということでは、実際には足りているから現状があるのだと考えている。病院職員の増員については、委員会の中で確認していきたい。	<p>■1 委員会等で対応を協議（所管：厚生） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する</p> <p>□2 行政側に伝える</p> <p>□3 当日の回答どおり</p> <p>□4 全議員に周知・共有する</p> <p>□5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ）</p> <p>□6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする</p>	病院職員の増員や病院経営については、随時、委員会などで確認していくこととします。
28	R4.5.12高田区	以前、国に対し、一級河川関川水戸の川排水機場排水ポンプ増設を求める意見書を出してほしいとの請願を上げ、議会から意見書を提出してもらった。その後の進捗状況はどうなっているか。バイパス工事と並行して行ってほしい。市のバイパス工事を待っているのは遅い。もっとプッシュしてほしい。	以前担当課に確認したところ、国は、市が行うバイパス工事の状況の経過を見てから動く予定である。もうしばらく経過を見ていきたい。	<p>□1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する</p> <p>□2 行政側に伝える</p> <p>■3 当日の回答どおり</p> <p>□4 全議員に周知・共有する</p> <p>□5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ）</p> <p>□6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする</p>	
29	R4.5.12高田区	水道事業の民営化について、妙高市が民間委託したと聞いているが、上越市はどのような方向で考えているか。	以前行政に確認した際は、今のところ考えていないとの回答があった。このまましっかりと皆さんに安心した水道を供給していきたいという考えであった。	<p>□1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する</p> <p>□2 行政側に伝える</p> <p>■3 当日の回答どおり</p> <p>□4 全議員に周知・共有する</p> <p>□5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ）</p> <p>□6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする</p>	
30	R4.5.9三和区	市道改良について、現在は「点数制」を軸に、公平性を担保しつつ進められていることは承知している。その点数は、交通量がかなりのウエイトを占めているようだが、「危険度」も大切ではないかと思う。現状の点数制が果たして適切なかを委員会の中で検討し、チェック機能を果たして欲しいと思うがどうか。千葉県八街市での事故を契機に、通学路の点検がなされたと思うが、その結果があまり公表されていないように感じる。通学路の表示にしる、安全確保のための対策にしる、スピードの規制にしる、「金がない」ではなく、地域の実情に応じた次善策を講ずることが地域に密着した道路行政であり、そうしたチェック機能を委員会が果たさなければならぬのではないかと思うがどうか？	市道の総延長は相当な長さになる。おっしゃる通り市道改良をどのように進めていくかはなかなか難しい事である。それは十分に認識しているので、委員会の方でもしっかりと議論を進めていく。市道改良は公平性を担保するために点数制で進められているが、単にそれのみで進められているわけではない。地域状況を加味して加算減算の方式をとり、より公平性が保たれるよう努めている。	<p>□1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する</p> <p>■2 行政側に伝える</p> <p>■3 当日の回答どおり</p> <p>□4 全議員に周知・共有する</p> <p>□5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ）</p> <p>□6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする</p>	<p>【行政側からの回答(R4年7月時点)】</p> <p>市道改良路線につきましては、交通量だけではなく、緊急性（危険度含む）、効率性、必要性等様々な観点から評価を行い、道路整備計画の登載路線を決定しています。</p> <p>また、評価方法については上越市ホームページで公表するとともに、計画策定時においては農政建設常任委員会で委員の意見を伺った上で策定しており、次期道路整備計画に際しても、同様の手続を経て策定していくこととしています。</p> <p>通学路点検につきましては、「上越市通学路安全対策プログラム」に基づき毎年実施され、その結果や対応状況を上越市ホームページで公表していますのでご確認いただきたいと思います。（道路課、学校教育課）</p> <p>（参考）令和3年度通学路合同点検概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点検実施箇所数 58箇所 ・対策必要箇所数 75箇所（合同点検未実施箇所含む）

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
31	R4.5.8頸城区	市内企業雇用促進事業でU・I・Jターナーへの支援を行っているが、それだけではなく、以前から市内で頑張っており取り組んでいる若者世代に対しても、同様とまでは言わないが、何かしら助成があるとありがたい。	コロナ関連の助成は、創業スタートアップ支援や農業者への支援など、テーマ毎にいろいろある。状況によってどのような支援が適切か判断することになる。なかなか市の支援策が知られていないところもあるため、工夫が必要と考える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する ■ 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 市内企業への就業を促進するため、賃貸住宅に居住するU・Iターナー者に対し、家賃の一部を支援しています。この制度は市内居住者で就職のため親元を離れ、一人暮らしをする場合も支援の対象としており、市内の事業所が集まる機会を捉えて制度説明を行うとともに、市ホームページで周知を図っています。（産業政策課）
32	R4.5.9三和区	「移住・就業支援金」について、東京圏ではこの事業をどの程度アピールされているのか。サービス業に勤めておられるシングルマザーの方々が、コロナ禍で苦しい思いをされている現状がある。そうした方々を支援する意味でもアピールはするべきと考えるがどうか。	市の方ではすでにホームページ等を通じて周知を図っている。ただ、加算金については今年度予算であるため、更なる周知が必要。コロナ禍によって職に就くことが難しくなっている若いお母さん方を知って頂き、移住定住を進めていくべきと思う。市にもしっかりと伝えていく。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する ■ 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 移住就業支援金については、市、県や一般社団法人移住・交流推進機構のホームページ及び、県等で実施する移住セミナーや移住相談会において周知を図っています。また、令和3年度から、市として子育て世帯や若者に対する独自加算を設けて実施しており、広く周知を図っているところです。 支給要件もあることから、全ての方が該当となるわけではありませんが、周りに該当となりそうな方がおられる場合は産業政策課へお問い合わせください。（産業政策課）
33	R4.5.12高田区	メタンハイドレートが日本海に存在しているが、市は国と協力して開発していく考えがあるのか。市が中心となって国を動かしてほしい。	メタンハイドレートは市でも関心があるが、採掘の技術が難しい状況である。メタンハイドレートは日本列島周辺に存在しており、山陰沖や太平洋沖が有望だが、直江津沖は優位性が低い。現時点では市が民間の開発を支援する段階ではなく、時期尚早と考えている。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
34	R4.5.9三和区	学校統合について、三和区は保育園1園、小学校3校、そして中学校は1校と変則的な現状である。これを議会としてどのように認識しているのか、また、議会として市長に働きかけがあったのか。そして、今後どのように取り組んでいけるのか方向性を聞きたい。地域協議会では4年ほど前に「早急に統合すべし」という意見書を市長に提出している。保育園1園、小学校3校、中学校1校の現状を変則として認識しておられるのかどうか、そここのところを聞きたい。	市の方針としてはまず、複式学級の解消を念頭に置いている。しかし、何より保護者の方々の考えが大切。大浦安の場合も保護者の方々から統合について問題提起がなされた。地元の皆様がしっかりと議論をして頂くことが重要。そして、その声を市教委や議会にぶつけて頂きたいと考える。市長に対する議会としての働きかけは現在のところ行っていない。議会としては学校適正配置計画に基づいて、委員会や一般質問等で都度議論を進めていきたい。これは非常にデリケートな問題であり、そう簡単に方向性が出せるものではないが、あくまでも地域の方々の意向を大切にしていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
35	R4. 5. 9三和区	<p>小学校の統合について、私の認識が間違っていないければ、地域協議会から統合を進めて欲しいという要望が出ており、5年位かけて検討するといった回答であったと思う。しかし、何らスケジュールもプロセスも明確にされていない。重要な案件であるという認識を持って頂きたい。どこまで検討されていて、今後どのように進めていくのか明らかにならないと困る。</p>	<p>小学校の統合については、地域にとって切実な課題として、議会としても重く受け止めている。直近の例で、板倉区の（学校統合の）経緯の説明を受け、閉校式・開校式等にも出させて頂き、地域の皆様の声を聞いている。様々な考えがあるが、ご指摘頂いたことを市長・教育長に伝える。ただ、市の考えは平成22年策定の上越市立小中学校適正配置基準に示されている。学校規模について適正配置基準審査委員会の意見書も出されている。子どもたちの学びの問題は非常にデリケートであり、時間はかかっても丁寧に進めていく必要があると考えている。頂いたご意見を教育委員会に伝えて、しっかり地域との話し合いを進めていくように働きかける。</p>	<p><input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える</p> <p><input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり</p> <p><input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する</p> <p><input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする</p>	<p>【行政側からの回答(R4年7月時点)】</p> <p>学校適正配置については、平成22年度に策定した「上越市立小中学校適正配置基準」を指針とし、さらには、令和元年度に複式学級のデメリット解消を重点課題と位置付け、課題解決のための取組を進めているところです。具体的な取組として、現在、複式学級が存在している学校及び今後おおむね5年以内に複式学級が発生する見込みの学校の保護者と意見交換を行っています。意見交換では、児童生徒数の推移見込み、複式学級のメリット・デメリット等を説明した上で、子どもたちにとって望ましい学習環境を確保するための方策について意見交換を進めています。また、保護者との意見交換と並行して、地域の住民に対しても、保護者との意見交換を行っている旨を情報提供し、地域の課題として検討していただくこととしています。今後も、子どもたちの学習環境を確保するため、保護者を始め、地域との意見交換をしっかりと進めていきます。</p> <p>なお、三和区の小学校の統合については、3つの小学校の保護者を始め、地域協議会、町内会長協議会、学校運営協議会と意見交換を進めており、子どもたちのよりよい学習環境の確保を目指し、統合に向けた取組を進めているところです。（教育総務課）</p>
36	R4. 5. 11清里区	<p>学校の適正配置について、浦川原区と安塚区と大島区で統合に関する議論が進んでいると聞いている。牧区は、村当時から東頸城であったが、安塚区や大島区より旧上越市との交流の方が多かった。牧区が旧東頸城のグループに入るとなると、不便な状態になるので、学校の統廃合は避けては通れないが、他のところも含めて今どのような状態なのか。</p>	<p>学校の適正配置は、非常にデリケートな問題である。子どもの学びをどう保障するのか、地域のコミュニティの中心としてどうするのかなど、非常に大きな不安をもった方がいらっしゃる。地域の皆さんがしっかりと話し合って、教育委員会に意見を率直にぶつけていただきたい。議会として統合しなさいということではなく、その意見を聞いて教育委員会と議論していきたい。現在、上越市では学校の適正規模を定め、複式学級をなくすように進めていくことに基づいて、適正配置を行っている。区を跨いでの学校統合も視野に入れて議論が進められている。地域の皆さんが方向性を出して欲しい。</p>	<p><input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する</p> <p><input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり</p> <p><input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する</p> <p><input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする</p>	

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
37	R4.5.12高田区	小・中学校でGIGAスクール端末を活用しているが、本当に必要なものなのか疑問がある。大人へと成長する大事な時期に、思考停止の心配がある。どのように考えるか。	国が進めるGIGAスクール構想において取り組んでいるが、市教育委員会は、教育は人と人のつながりが大事だという考えを持っている。自宅への端末の持ち帰りについても慎重に進めてきた。道具として使いこなせるようにするための取組と捉えている。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する ■ 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	【行政側からの回答(R4年7月時点)】 情報技術は日々飛躍的に進歩しています。現在の社会でも、これまで人が担ってきた仕事がICT機器に置き換わることも生じています。今後更に情報化が進む社会を生きる子どもたちにとって、ICT機器を活用する力は、働く上で、生活する上で欠かすことのできないものとなります。学校教育において、情報モラルに関わる知識や実践力、情報を活用する能力は、言語能力や問題発見・解決能力と同様に、学習の基盤となる欠かすことのできない能力として、様々な教育活動の中で育成する必要があります。 GIGAスクール構想により整備した「1人1台端末（以下、端末）」は、鉛筆や消しゴムと同様、学習に使用する道具の一つです。授業や学習の全てが端末利用に置き換わるわけではなく、学習場面に合わせて、これまでの教材教具と組み合わせて使用しています。人と人が直接顔を合わせて言葉を交わすことを大切にしながら、ICT機器の利点を生かして互いの考えを共有したり、離れた場所にいる人ともweb会議システムを使って交流したりすることができるようになり、これまで以上にコミュニケーション能力や思考力を働かせる場面が増えました。 端末をゲームや動画視聴にしか活用しない状態では、思考力や情報活用能力は向上しません。端末の整備により、これまで家庭でしか確認できなかった活用の仕方についても指導できるようになりました。端末を学習に使用する道具の一つとして有効活用できるよう取り組んでいきます。（学校教育課）
38	R4.5.12高田区	大町小学校のスクールゾーンが廃止されるといふ話があり、心配して個人的に動いたが、町内会や学校、警察などで対応してもらえなかった。どこに相談すればいいのか。	スクールゾーンは教育委員会で担当し、交通規制等を行っている。今後ご心配なことは、文教経済常任委員会でも相談に応じる。 （議会報告会・意見交換会終了後、大島文教経済常任委員会副委員長が発言者と面談・話を傾聴したことで、発言者了解済）	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える ■ 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	/
39	R4.5.12高田区	子育ては大事なことだが、子育てを所管する部署が縦割りになっている。他の市町村では、幼児まで含めた子育てを一貫して教育委員会が所管しているところもある。子育てしやすいまちにするための議論が必要である。	ご意見としてお聞きする。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり ■ 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	/

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等 （概要）
40	R4. 5. 11清里区	老齢基礎年金等の抜本的な改善を求める請願と、「最低賃金の改善と地域経済の回復にむけた」意見書の採択を求める請願書について、自殺者数が多い現状の中で、請願内容は非常に重要なものであると考えるが、なぜ不採択となったのか。	コロナ禍において人々の経済状況は非常に困難である。「最低賃金の改善と地域経済の回復にむけた」意見書の採択を求める請願書は、賃金の引き上げの必要性、賃金格差の是正の必要性を訴える請願であった。不採択となった大きな理由は、中小零細企業などコロナ禍で経営が困難な企業において、賃金を上げることは非常に困難であるというものだった。老齢基礎年金等の抜本的な改善を求める請願は、賛成少数で不採択となった。今の年金支給額が最低生活費に達していないことから賛成するとの意見があった一方、年金支給額を上げると若い世代の負担が増え、また、加入者が減るのではないかとという反対の意見があった。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
41	R4. 5. 11清里区	上越市の子どもの心身の健全な成長、発達のための教育活動を求め、それにかかわる多様な考え方や選択を尊重することを求める請願書について、継続審査となっているが、どのような進捗状況か。	令和4年6月定例会で採択か不採択か決める。請願者からは、感染対策にマスクが有意義である一方、身体面・精神面からマスクの着用が難しい子どもがいることを訴えられているが、もう少し勉強をしてから再審査をしようということになった。今後、議会人事の改選があり、継続審査と判断した委員会としては具体的な動きはない。請願者が教育委員会に近々申入れをするので、上野議員と牧田議員が同行する。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
42	R4. 5. 8頸城区	人口減少対策特別委員会の提言書が出された。幼児教育や結婚・出産支援だけでなく、高校生や大学生が地元に戻って来て、地元のために尽くすというような支援体制を作って欲しい。高校生や大学生を対象にした人口増対策を行ってほしい。	ご意見としてお聞きする。	<input checked="" type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管：人口減少社会対策特別委員会） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
43	R4. 5. 12高田区	他県の人から上越市の人口減少を心配された。故郷を愛する教育が大事であり、若者が戻ってきて働ける場が必要ではないか。企業誘致などを考えてもらいたい。将来を担う若者を育てて人口を増やしていく方向で、市民と一緒に前に進めてもらいたい。	議会では、人口減少対策特別委員会を立ち上げ、以前から取り組んでいる。先日、特別委員会が取りまとめた提言書を議長に提出した。議長から市長に提言書を提出する予定である。ご心配の点についても、いろいろな角度から研究した。ぜひご覧いただきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

議会報告会・意見交換会で聴取した意見一覧表（令和4年5月開催分）

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	委員会等の対応協議結果等（概要）
44	R4.5.8頸城区	議員が野焼きを行った件について、市民への説明責任を果たすべきだと思う。また、この件について、議員を刑事告発する準備をしている。コンプライアンスは重要な問題であり、同僚議員が放置して手をこまねいている状態は、今後の上越市政にとって由々しき問題であると思っている。	ご意見としてお聞きする。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
45	R4.5.8頸城区	先日、議員の野焼きについての「見解伺い」を全議員に出した。提出を任意としたが、返事があったのが32人中2名であった。後日、改めて見解伺いを提出するので、回答をお願いしたい。内容は、議会事務局に文書を持参するので、そちらで確認してほしい。自治基本条例の規定の趣旨は、議員は、市民への説明責任を果たし、市民との信頼関係を構築しようということだと思っている。きちんと回答してほしい。	本件は個人の問題であるが、議員は公人でもある。個人の問題に立ち入ることは避けなければならないが、公人のことについては、その問題がいかげなものかというときには、私はその組織の長でもあるから、これを確定させなければならない。そうすると、本件は、一般的に議員として適切ではないから、疑念を持たれるような行動は避けるべきという趣旨の話をした。それ以上のことはしていない。それは議員個人のそれぞれの判断で行うことであると考えている。公人として注意すべき点については、注意をしたということである。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
46	R4.5.9三和区	市議会のコンプライアンスについて、高山市議が自身のSNSに、インターネット上の画像を勝手に使って記事を書いていた。私は一市民としてそれはどういうことかと見解を伺ったが、その記事は削除され、私はブロックされてしまった。見解を伺っていない。人の画像を盗用して記事を書いたことについて、説明を求める市民を排除してしまった。説明責任が果たされていない。市議会として、コンプライアンスというものをどのように考えているのかを伺いたい。本人が説明責任を果たすように、議長から指導をして頂きたい。本人の言葉で、市民みんなが理解できるように説明責任を果たすべき。自分がしていることについて、しっかりと説明ができるように努めて頂きたい。	私どもが議員活動をしているのは、安心安全なまちづくりのためであり、市民が心豊かに過ごせるまちづくりのためである。個々の議員のことについては、私が何か申し上げるということではできない。ただ、私どもは公人である。市民の皆さんから疑義をもたれるようなことはあってはならないことである。決して適切なことではない。事実を確認して、事実がそうであれば、本人に十分注意をするように話をさせて頂く。議会全体としてのことは、今申し上げたことが全てである。議員個人のことは、それとは切り離されるべきと考える。問題があれば議長としての立場から注意をさせて頂く。ご理解を頂きたい	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
47	R4.5.11清里区	現在問題になっている子ども食堂の件について、議員が選挙管理委員会から注意を受けたにも関わらずイベントを開催したと聞く。議員の仲間の一人として何か対応すべきと思うが、どうか。	野焼き・子ども食堂の問題のように、個人的なことについて何か言うのはどうかと思うが、議員は公人でもあり、その集まりである議会の代表として、野焼きの報道を事務局から知らされ、市民がおかしいと思っているということに、その通りであると言わざるを得ない状況であることから、議員を議長室に呼んで注意した。子ども食堂については、本人も考えて行動すべきだと思う。状況を見ながら必要であれば注意をしていく。多くの方からご支援をいただいて市議になっているので、自らの判断で辞職するとかそういうことではなく、謝るべきところがあれば謝っていただきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	